

要 旨

試験委託者

環境庁

表 題o-アセト酢酸トルイジドの藻類(*Selenastrum capricornutum*)に対する生長阻害試験試験番号

92049

試験方法

本試験は、OECD化学品テストガイドライン No.201「藻類生長阻害試験」(1984年)に準拠して実施した。

- 1) 被験物質： o-アセト酢酸トルイジド
- 2) 試験生物： *Selenastrum capricornutum* (ATCC 22662株)
- 3) 初期細胞濃度： 1×10^4 細胞/mL
- 4) 暴露期間： 72時間
- 5) 培養方式： 振とう培養 (100 rpm)
- 6) 試験濃度： 1,000、556、309、171、95.3 mg/L(公比：1.8)、
助剤対照区及び対照区
- 7) 連 数： 1試験区につき3連
- 8) 試験液量： 1試験容器(1連)につき100 mL
- 9) 試験水温： $23 \pm 2^\circ\text{C}$
- 10) 照 明： 4,000～5,000 lux (連続照明)
- 11) 試験液中の被験物質の分析： 高速液体クロマトグラフィー (HPLC)
(暴露開始時、暴露終了時)

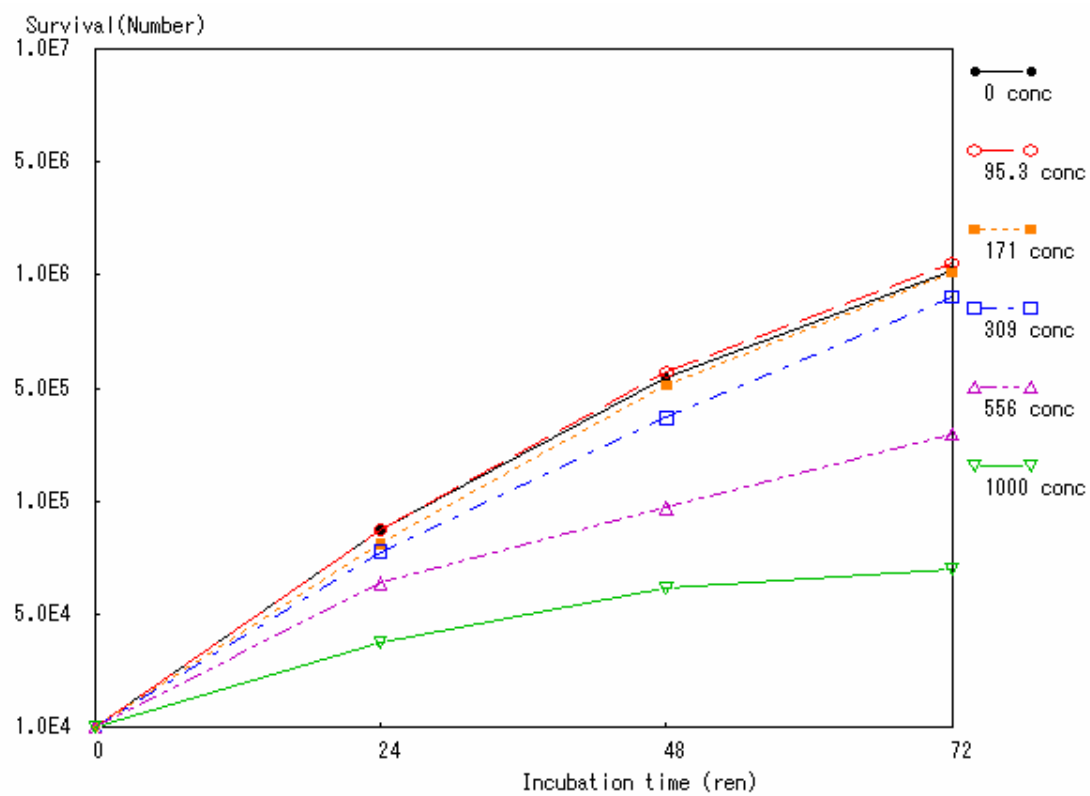
結 果

- 1) 生長曲線下の面積の比較による50%生長阻害濃度(E_bC50)及び最大無作用濃度(NOEC)
 $E_bC50(0-72h) = 383 \text{ mg/L}$ (95%信頼限界：257～572 mg/L)
 NOEC=95.3 mg/L
- 2) 生長速度の比較による50%生長阻害濃度(E_rC50)及び最大無作用濃度(NOEC)
 $E_rC50(24-48h) = 607 \text{ mg/L}$ (95%信頼限界：391～942 mg/L)
 NOEC=171 mg/L
 $E_rC50(24-72h) = 654 \text{ mg/L}$
 NOEC=171 mg/L

(上記濃度は、全て設定濃度に基づく)

o-アセトアセトトレイジド(Cas.93-68-5)

生長曲線



Time course pattern of Algae Growth Test
93685

毒性値

- ・0-72hErC₅₀:750 mg/L
- ・0-72hNOECr:170 mg/L

要 旨

試験委託者

環境庁

表 題o-アセト酢酸トルイジドのオオミジンコ(*Daphnia magna*)に対する急性遊泳阻害試験試験番号

92050

試験方法

本試験は、OECD化学品テストガイドライン No.202「ミジンコ類、急性遊泳阻害試験及び繁殖試験」(1984年)に準拠して実施した。

- 1) 被験物質： o-アセト酢酸トルイジド
- 2) 試験生物： オオミジンコ(*Daphnia magna*)
- 3) 生物数： 20頭/試験区(1連につき5頭で1試験区20頭)
- 4) 暴露期間： 48時間
- 5) 暴露方式： 止水式
- 6) 試験濃度： 1,000、667、444、296、198 mg/L(公比：1.5)、助剤対照区及び対照区
- 7) 連 数： 1試験区につき4連
- 8) 試験液量： 1試験容器(1連)につき200 mL
- 9) 試験水温： 20±1℃
- 10) 照 明： 室内光、16時間明/8時間暗
- 11) 試験液中の被験物質の分析： 高速液体クロマトグラフィー(HPLC)
(暴露開始時、暴露終了時)

結 果

- 1) 24時間暴露後の結果
24時間半数遊泳阻害濃度(EiC50) >1,000 mg/L
- 2) 48時間暴露後の結果
48時間半数遊泳阻害濃度(EiC50)=931 mg/L
最大無作用濃度(NOECi)=667 mg/L
100%阻害最低濃度=本試験の濃度範囲では得られなかった。
(上記濃度は、全て設定濃度に基づく)

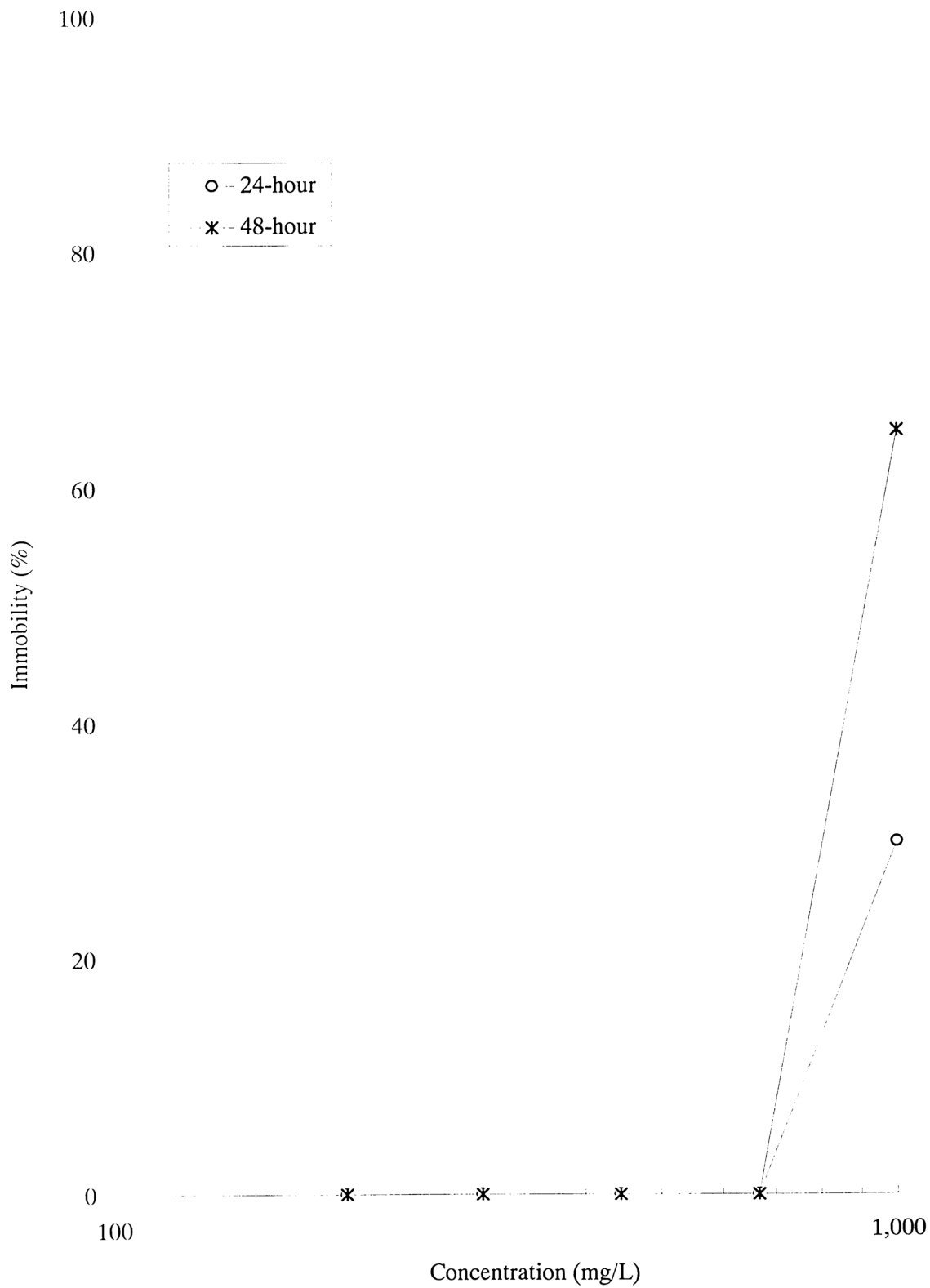


Figure 1. Concentration - toxicity curve of *o*-acetotoluidide in *Daphnia magna* .